

# 企業が「社員の健康作り」に 取り組む意義

相模原協同病院 × (株)サーティーフォー



株式会社サーティーフォー  
ヘルスケア事業部 部長  
UrDoc(ユアドク) 創業者

相模原協同病院  
病院長

株式会社サーティーフォー  
代表取締役

唐橋 一孝 × 高野 靖悟 × 唐橋 和男

新年を迎え初詣を済ませた人も多いだろう。手を合わせ、多くの人が願うのは自分や大切な人々の「健康」。そんな普通のテーマについて企業として向き合い、独自の取組みを進めるのが今年創業26年を迎える総合不動産会社・株式会社サーティーフォーだ。今回は「新春特別対談」として、相模原北部の地域中核病院である相模原協同病院の高野靖悟病院長を招き、同社の唐橋和男社長、同ヘルスケア事業部・唐橋一孝部長にその思いや描く未来について語ってもらった。

唐橋社長 弊社は神奈川県が取り組んでいる「未病」という考え方をもち、胃腸・消化器科など非常に細かい項目も加えた人間ドックを実施しています。今までも、かなり細かな検査を実施してきましたが、そこで再検査になっても社員が行かないことが多く、社としての課題でした。であれば、社員の就業規則を変更し再検査が出た場合は業務として行ってもらおうことになりました。つまり「給料を払って病院に行ってもらおう」。そして対象は、社員だけでなく、パートさんや社員の配偶者の方も含めました。

高野病院長 これは2つの点で画期的ですね。異知事が取組んでいる「未病」の考え方を人間ドックに取り入れている企業はほとんど知りません。健康診断は法律で定められているので皆さん受けられますが、そのあと再検査にはなかなか行かないのが実情。そこで「病気になる前に食い止めることが大事」というのを全面的に出して、いらつしやることに驚きました。もう一つは検査の内容です。検査内容もかなり幅広い分野を網羅し、さらにパート従業員や配偶者も含めている。社員も一人ではなく家族に支えられており、その人たちが病気になることも大変という考え方は、日本は唐橋社長 前提としているのは、日本は今後ものすごくスピードで働き手が足りなくなる。そこで良い人材を確保するためには、社員が健康で働きやすい環境をどこまで整備できるかだと思います。弊社は「人間ドックの全員実施」以外

唐橋社長 これは現役の医師の一孝部長に産業医として弊社に入ってもらったことが大きい。一孝部長は検査をやっても再検査に行かないこと、それによって体調が悪化していることをプライバイシーを保護しながら報告していただく。そうした現場の様子を届けてくれたことが、この仕組みを整備する発端となりました。ほかに、弊社は全社員が年に2回は産業医と面談を実施しています。今までは、私が知らない状況で社員が精神的な問題を抱えたりしていましたが、今は産業医

唐橋社長 これも現場の医師の一孝部長に産業医として弊社に入ってもらったことが大きい。一孝部長は検査をやっても再検査に行かないこと、それによって体調が悪化していることをプライバイシーを保護しながら報告していただく。そうした現場の様子を届けてくれたことが、この仕組みを整備する発端となりました。ほかに、弊社は全社員が年に2回は産業医と面談を実施しています。今までは、私が知らない状況で社員が精神的な問題を抱えたりしていましたが、今は産業医

## 「健康」こそ成長への最大のカギ

高野病院長 日本の企業の大半が「福利厚生」といって、旅行やお酒の席を設けるといったものだと考えていると思います。病院も職員満足度は非常に大切だと考えていますが、「健康」という視点で福利厚生を考えると、そこまで至っていません。ただ、唐橋社長はそうじゃない。健康こそが福利厚生で最優先されるものという発想で、本当に素晴らしいと思います。企業にとって社員が一番の財産であり、社員を大事にするんだ」というのが表れていますね。

唐橋社長 これは2つの点で画期的ですね。異知事が取組んでいる「未病」の考え方を人間ドックに取り入れている企業はほとんど知りません。健康診断は法律で定められているので皆さん受けられますが、そのあと再検査にはなかなか行かないのが実情。そこで「病気になる前に食い止めることが大事」というのを全面的に出して、いらつしやることに驚きました。もう一つは検査の内容です。検査内容もかなり幅広い分野を網羅し、さらにパート従業員や配偶者も含めている。社員も一人ではなく家族に支えられており、その人たちが病気になることも大変という考え方は、日本は今後ものすごくスピードで働き手が足りなくなる。そこで良い人材を確保するためには、社員が健康で働きやすい環境をどこまで整備できるかだと思います。弊社は「人間ドックの全員実施」以外

唐橋社長 これは現役の医師の一孝部長に産業医として弊社に入ってもらったことが大きい。一孝部長は検査をやっても再検査に行かないこと、それによって体調が悪化していることをプライバイシーを保護しながら報告していただく。そうした現場の様子を届けてくれたことが、この仕組みを整備する発端となりました。ほかに、弊社は全社員が年に2回は産業医と面談を実施しています。今までは、私が知らない状況で社員が精神的な問題を抱えたりしていましたが、今は産業医

唐橋社長 「医療」を標榜する都市はほとんどありません。市が「相模原の中心産業は医療だ」と方向性を出してくれば、大きく変わります。海外から検査や治療で多くの人々が相模原を訪れば、その方々が食事をし、買い物すれば街は潤う。そういう視点が必要かもしれませんね。高野病院長 アメリカにあるマサチューセッツ総合病院(通称・MGH)がその例ですね。そこには病院はもちろん、来院者のためにホテルやレストランがあり、まるで一つの街のような風景です。こうした施設機能がある街は海外からも注目を集め、多くの人を呼び込みます。そのためには、まずは私たちが民間で先駆けとなる取組みを進め、実績を残さなければなりませんね。

唐橋社長 「医療」を標榜する都市はほとんどありません。市が「相模原の中心産業は医療だ」と方向性を出してくれば、大きく変わります。海外から検査や治療で多くの人々が相模原を訪れば、その方々が食事をし、買い物すれば街は潤う。そういう視点が必要かもしれませんね。高野病院長 アメリカにあるマサチューセッツ総合病院(通称・MGH)がその例ですね。そこには病院はもちろん、来院者のためにホテルやレストランがあり、まるで一つの街のような風景です。こうした施設機能がある街は海外からも注目を集め、多くの人を呼び込みます。そのためには、まずは私たちが民間で先駆けとなる取組みを進め、実績を残さなければなりませんね。

唐橋社長 「医療」を標榜する都市はほとんどありません。市が「相模原の中心産業は医療だ」と方向性を出してくれば、大きく変わります。海外から検査や治療で多くの人々が相模原を訪れば、その方々が食事をし、買い物すれば街は潤う。そういう視点が必要かもしれませんね。高野病院長 アメリカにあるマサチューセッツ総合病院(通称・MGH)がその例ですね。そこには病院はもちろん、来院者のためにホテルやレストランがあり、まるで一つの街のような風景です。こうした施設機能がある街は海外からも注目を集め、多くの人を呼び込みます。そのためには、まずは私たちが民間で先駆けとなる取組みを進め、実績を残さなければなりませんね。

唐橋社長 前提としているのは、日本は今後ものすごくスピードで働き手が足りなくなる。そこで良い人材を確保するためには、社員が健康で働きやすい環境をどこまで整備できるかだと思います。弊社は「人間ドックの全員実施」以外

唐橋社長 これは現役の医師の一孝部長に産業医として弊社に入ってもらったことが大きい。一孝部長は検査をやっても再検査に行かないこと、それによって体調が悪化していることをプライバイシーを保護しながら報告していただく。そうした現場の様子を届けてくれたことが、この仕組みを整備する発端となりました。ほかに、弊社は全社員が年に2回は産業医と面談を実施しています。今までは、私が知らない状況で社員が精神的な問題を抱えたりしていましたが、今は産業医

唐橋社長 「医療」を標榜する都市はほとんどありません。市が「相模原の中心産業は医療だ」と方向性を出してくれば、大きく変わります。海外から検査や治療で多くの人々が相模原を訪れば、その方々が食事をし、買い物すれば街は潤う。そういう視点が必要かもしれませんね。高野病院長 アメリカにあるマサチューセッツ総合病院(通称・MGH)がその例ですね。そこには病院はもちろん、来院者のためにホテルやレストランがあり、まるで一つの街のような風景です。こうした施設機能がある街は海外からも注目を集め、多くの人を呼び込みます。そのためには、まずは私たちが民間で先駆けとなる取組みを進め、実績を残さなければなりませんね。

唐橋社長 「医療」を標榜する都市はほとんどありません。市が「相模原の中心産業は医療だ」と方向性を出してくれば、大きく変わります。海外から検査や治療で多くの人々が相模原を訪れば、その方々が食事をし、買い物すれば街は潤う。そういう視点が必要かもしれませんね。高野病院長 アメリカにあるマサチューセッツ総合病院(通称・MGH)がその例ですね。そこには病院はもちろん、来院者のためにホテルやレストランがあり、まるで一つの街のような風景です。こうした施設機能がある街は海外からも注目を集め、多くの人を呼び込みます。そのためには、まずは私たちが民間で先駆けとなる取組みを進め、実績を残さなければなりませんね。